

授業科目名/Subject
日本社会

学科区分/Department	学年/Year	形態/Term	単位/Credits	カリキュラム Curriculum	クラス/担当者 Class/Instructor
国際関係学科 国際文化学科 国際交流学科 国際ビジネス情報 学科	1	半期	4	新	服部 慶亘

授業概要 / Outline

授業のテーマ/Overall Theme for Course
 日本(人)の人間関係の理解

授業のねらい/Goal
 「国際社会」を語る時、その前提として自民族(自文化)およびその仕組みを理解することが必要となる。そこで、「日本人とは何か?」という点からアプローチを始め、「日本社会の特徴」を理解していくのが、本講義のねらいである。

授業の方法/Content
 日本人および日本社会を理解するための概念・理論・キーワードを紹介し、海外から日本(人)がどのように理解(誤解)されているのかという視点もふまえて講義する。参考書やプリント、視聴覚資料などを用い、理解の助けとする。様々なメディアを通じて得られる情報を、随時紹介する。

授業計画 / Teaching Plan

第1回	シラバス授業(講義の方針、展開方法、基礎概念、目標などの確認)	
第2回	日本的「愛」(affection)	
第3回	日本(人)的「和合」(harmony)	
第4回	日本(人)的「共感性」(sympathy)	
第5回	日本(人)的「生活共同体」(1)	
第6回	日本(人)的「生活共同体」(2)	
第7回	日本(人)的「生活共同体」(3)	
第8回	日本(人)的コミュニケーション(1) 概説(コミュニケーションとは何か?)	
第9回	日本(人)的コミュニケーション(2) 構造(1)	
第10回	日本(人)的コミュニケーション(3) 構造(2)	
第11回	日本(人)的コミュニケーション(4) 構造(3)	
第12回	日本(人)的コミュニケーション(5) 特徴(1)	これらに加えて、「実験演習(1)~(5)」「日本人が日本(人)について学ぶ必要性(1)~(5)」「日本(人)に関する視聴覚的検証(1)~(5)」を予定している。
第13回	日本(人)的コミュニケーション(6) 特徴(2)	
第14回	日本(人)的コミュニケーション(7) 特徴(3)	
第15回	まとめ	

教材 / Teaching Materials

教科書/Textbooks

著者名/Authors	服部 慶亘
書名/Title of books	補強版ストレス・スパイラル 悩める時代の社会学
出版社/Publishers	人間の科学社
ISBN	ISBN4822602389

備考/Notes

必携参考書/Required reference books

プリント配布 / Handouts

推薦参考書/Recommended reference books

なし / Nothing

■ 履修条件 / Prerequisites

単一的(主観的)な視点ではなく、客観的な分析・発言の可能な学生の参加を希望する。なお、留学生はこの講座ではなく、留学生用に開講されている指定の講座を履修すること。

■ 成績評価 / Evaluation

終講試験と平常点で評価する。

■ その他 / Others

履修学生の興味・関心事が講義内容に反映されるので、講義には積極的に「参加」してほしい。講義連絡などにWebCT(<http://webct.ir.nihon-u.ac.jp:8900/>)を使用する。

■ 連絡先 / Contact Information

服部 慶巨